

エーハイム リーフレックスUV+e UV殺菌灯 500



目次

安全にお使いいただくために……………	P2-3	使用方法……………	P8-9
製品のご利用について……………	P4	無線LANとデバイスの接続について…	P10-11
無線LANに関するご注意……………	P5	日常のお手入れ……………	P12
製品の特長……………	P6	ランプ交換について……………	P12
製品仕様……………	P6	主要部品図……………	P13
分解図および各部の名称……………	P7	故障かなとももったら……………	P14-15
設置場所について……………	P7		

このたびは、エーハイムリーフレックスUVシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 本製品は梱包など万全を期していますが、ご使用になる前に必ず破損やパーツ不足など異常がないかをチェックしてください。破損や不足などが見つかった場合はそのまま使用せずにお買い上げ店にお申し出ください。
- 安全にお使いいただくために、取扱説明書の警告・注意をよくお読みください。この取扱説明書は必ず保管してください。
- 本製品には保証書がついています。保証書はかならず使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管してください。
- イラストなど、実物と異なる場合がありますが、使用方法をご理解いただくうえで問題はございません。あらかじめご了承ください。
- 正しくお使いいただくために、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。
- P2-3の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本製品は観賞魚用品です。他の目的では使用しないでください。誤った使用方法や本来の目的以外の使用、勝手な改造、修繕などによる故障、その他の影響などにつきましては一切補償いたしかねます。

本製品は、内蔵の無線LANとご家庭の無線LAN (Wi-Fi) を接続して操作します(※)。以下無線LAN規格に対応したデバイス(スマートフォン、タブレット、PC等) およびご家庭の無線LAN (Wi-Fi) 環境をご用意ください。

・無線LAN規格:IEEE802.11b/g/n・送受信周波数:2.4GHz-2.5GHz (5GHz帯ではご使用いただけません)

※ご家庭の無線LAN(Wi-Fi)と接続せずにご使用いただくことも可能ですが、端末操作および機能が制限されます。

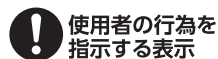
※ Wi-Fiスポット、公衆無線LANサービス、一部のポケットWi-Fiなど、機器間の通信ができない環境では操作がおこなえません。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために警告・注意などをよく読み、理解してからご使用ください。間違った使い方は人や生体、器具類の故障、感電、火災など重大な事故の原因となりますので、絶対に避けてください。



一般的な禁止の
通告



使用者の行為を
指示する表示

警告

<p>UV-Cランプの紫外線は、目や皮膚に有害です。紫外線の光を直視したり、皮膚に近づけないでください。(目、皮膚に損傷のおそれあり)</p>	<p>正しい電源電圧 (AC100V) および周波数 (50/60Hz) 以外での電源使用はしないでください。</p>	<p>本製品を水に濡らしたり、水中に落とした場合はすぐに電源を抜き、再使用しないでください。(感電、発火のおそれあり)</p>
<p>生体の出し入れ、掃除、点検、移動などのために水槽内部に手を入れるときは、必ずすべての電源を抜いてください。(感電のおそれあり)</p>	<p>電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグ本体を持って抜いてください。(感電、発火のおそれあり)</p>	<p>通電前に、本体、配管から水漏れがないか必ず確認してください。水漏れを確認した場合は、直ちに電源プラグを電源から抜いてください。(感電のおそれあり)</p>
<p>煙が出たり、異臭がしたら、直ちに電源プラグを抜き、再使用しないで下さい。(感電、発火のおそれあり)</p>	<p>電源プラグやコンセントを濡らしたり、濡れた手で電源プラグの抜き差しをおこなわないでください。(感電・故障のおそれあり)</p>	<p>電源コードに水が伝ってしまった場合は、電源プラグを抜かず、直ちに元電源のブレーカーを遮断した後、電源プラグを抜いて、状況を確認してください。</p>
<p>電源コードは必ずループ状にたわませて設置してください。万一本体から漏水が発生した際、電源コードからコンセントに水が伝って漏電する事故を予防することができます。(漏電、感電のおそれあり)</p>	<p>本体を落としたり、ぶつかけたりして傷をつけないでください。(感電、発火、故障のおそれあり)</p>	<p>本製品の電源プラグやコードが破損している場合、または落下など何らかの衝撃で正常に作動しない場合は、器具を使用しないでください。(感電、発火、故障のおそれあり)</p>
<p>湯気など湿気の多すぎる所、ホコリの多い場所では使用しないでください。(感電、発火、故障のおそれあり)</p>	<p>使用しない時は電源プラグを必ず抜いてください。(故障、発火のおそれあり)</p>	<p>電源プラグの刃やコンセントの汚れ、ほこりは、定期的に取り除いてください。(発火のおそれあり)</p>
<p>本製品を改造して使用しないでください。(故障、発火のおそれあり)</p>	<p>本製品の近くに燃えやすいものを置かないでください。また、引火性のもの (ガソリン、シンナーなど) の近くで使用しないでください。</p>	<p>消灯直後のUV-Cランプには触らないでください。(やけどのおそれあり)</p>
<p>必ず接続するプラグのアース線をアース端子に接続してください。(漏電、感電のおそれあり)</p>		

注意

<p>本製品は日本仕様として製造されています。国内でのみお使いください。</p>	<p>本製品は屋内の観賞魚水槽用に開発されています。屋外や観賞魚飼育以外では使用しないでください。(感電、発火、故障のおそれあり)</p>	<p>本製品を電子機器、精密機械、楽器など、水分、塩気を嫌う製品のそばに設置しないでください。(これらの製品が故障するおそれがあります)</p>
<p>本製品は、無線LANを経由して操作します。無線LANに対応したデバイス(スマートフォン、PC、タブレット等)を用意してください。</p>	<p>海水がかかった場合はすぐにふき取ってください。(サビのおそれあり)</p>	<p>本製品は安定した所に固定して使用し、布などをかぶせないでください。(発火、故障のおそれあり)</p>
<p>コードを傷めないでください。 ・曲げすぎない ・引っ張らない ・重量をかけない ・たばねない ・加工しないなど。 (感電、発火のおそれあり)</p>		

<p>小さなお子様に操作させたり、触ったりさせないでください。(水漏れ、故障、感電のおそれあり)</p> 	<p>水がかかる場所や氷点下になるような場所には設置しないでください。(感電、故障のおそれあり)</p> 	<p>40℃以上になる所や飼育水が4℃未満または35℃を超える場合は、本製品を使用しないでください。(水漏れ、故障のおそれあり)</p> 
<p>電源コードにつまづいたり、引っかけてしまわないように取り付け、取り回しにご注意ください。</p> 	<p>電源コードは経年劣化により硬化してひび割れを起こすことがあります。定期的に点検をおこなってください。(感電、発火のおそれあり)</p> 	<p>空運転はしないでください。必ず水を循環させてから使用してください。(水漏れ、故障のおそれあり)</p> 
<p>電源が入っている状態で本製品を移動させないでください。</p> 	<p>使用中、取り付け時、メンテナンスの際などに本体およびUV放電管を落としたり、ぶつけたりして衝撃が加わった場合は、絶対にそのまま使用しないでください。(感電、発火、故障のおそれあり)</p> 	<p>電源プラグはコンセント口の奥まできちんと差し込んでください。コンセントの容量を超えたタコ足配線や、テーブルタップ(延長コード)の使用はおこなわないでください。(発火のおそれあり)</p> 
<p>本体内部にゴミや砂利などの異物が入ると内部に傷がついたり、劣化を早める恐れがあります。循環ポンプの吸い込み口にフィルターまたはストレーナーをセットすることをおすすめします。</p> 	<p>必ず適合した口径のホースを使用してください。口径が異なるホースを使用する場合はコネクターを使用してください。(水漏れ、故障のおそれあり)</p> 	<p>本説明書記載の交換の目安を参考にして、必要に応じてランプの交換をおこなってください。(故障のおそれあり)</p> 
<p>各部に使用されているOリングはいずれも経年劣化しますので劣化が認められたら交換してください。(水漏れのおそれあり)</p> 	<p>ホースは適合するものを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取り付けてください。</p> 	<p>1日に1度は正常に作動しているか確認してください。</p> 
<p>異常が発生した場合は直ちに使用を中止し、生体の安全のための適切な処置をおこなってください。</p> 		

その他のご注意・お願い

- 本製品は梱包など万全を期しておりますが、ご使用になる前に必ず破損など異常がないかをチェックしてください。破損などが見つかった場合はそのままご使用せずにお買い上げ店にお申し出ください。
- 適合水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚などを飼育する場合は、他フィルターの併用や匹数の調整をおこなってください。
- お手入れの際は、熱湯、アルコール、シンナー、洗剤などは使用しないでください。製品の品質劣化、生体への悪影響の恐れがあります。ぬるま湯に浸した布や、柔らかいブラシを使用してください。
- 他の人に譲渡される場合は、必ずこの取扱説明書と保証書も一緒にお渡しください。
- メンテナンスの際には、説明書の警告および注意事項をよくお読みください。
- 本製品は、改良のため予告なく仕様・デザインを変更することがあります。予めご了承願います。
- 本製品に限らず、電気を使用する観賞魚用品をご使用の際には、安全のため、漏電ブレーカーを設けるなどの処置をおこなうことをおすすめします。
- 本製品が故障した場合は自分で修理をおこなわず、販売店または弊社に修理を依頼してください。
- 本製品にはポンプ・ホースは付属していません。機種に適合したものをご用意ください。
- 本製品にろ過機能はありません。
- 魚病薬の効果を著しく低下させる場合がありますので、本製品と魚病薬との併用はできません。
- 本製品は、より安全にご使用いただくために、安全装置が組み込まれています。断線、ショート、UV-Cランプの取り付けが不十分な場合、UV-Cランプの寿命が切れた場合などに保護機能が作動し、ランプが消灯します。
- イラストなど、実物と異なる場合がありますが、使用方法をご理解いただくうえで問題はございません。あらかじめご了承ください。
- 本製品のご使用時における生体の病気や死亡などの補償は致しかねます。予めご了承ください。
- UV-Cランプは一般的な蛍光灯と同様に水銀を含んでいます。処分する際は、お住まいの自治体の定めた廃棄物処理方法に従ってください。

本製品のご利用について

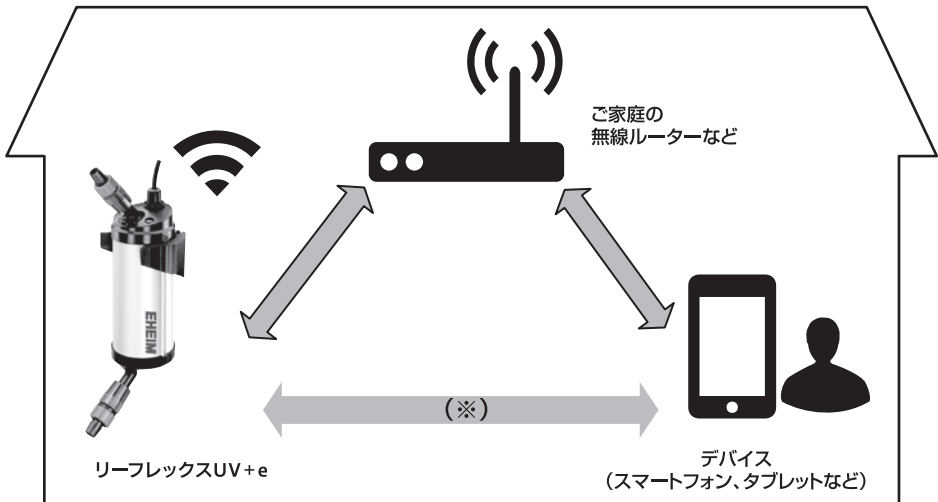
本製品は、内蔵の無線LANとご家庭の無線LAN(Wi-Fi)を接続して操作します(※)。無線LAN規格に対応したデバイス(スマートフォン、タブレット、PC等)およびご家庭の無線LAN(Wi-Fi)環境をご用意ください。

※インターネット(ご家庭の無線LAN(Wi-Fi))と接続せずにご使用いただくことも可能ですが、端末操作および機能が制限されるため、おすすめいたしません。

※本製品とインターネットとの接続は無線LAN(Wi-Fi)に限ります。有線LANによる接続はできません。

※Wi-Fiスポット、公衆無線LANサービス、一部のポケットWi-Fiなど、機器間の通信ができない環境では操作がおこなえません。

※全てのユーザー様環境における性能・動作の保証はいたしかねます。



無線LAN対応規格	IEEE802.11b/g/n
送信電力	16±2 dBm
送受信周波数	2.4GHz-2.5GHz(チャンネル 1-11 / 2412 MHz - 2462 MHz) (5GHz帯ではご使用いただけません)

ソフトウェアパラメーター

アクセスモード	station/softAP/SoftAP+station
セキュリティ	WPA, WPA2, WPA/WPA2

※Wi-Fi, WPA, WPA2はWi-Fi Allianceの商標登録または商標です。
※BluetoothはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。
※その他本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または商標登録です。

無線LANに関するご注意

- **本製品の安定器部は絶対に分解・改造しないでください。**
改造した機器を使用した場合は電波法に違反します。

本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規制を遵守しております。本製品内部の分解・改造をおこなった場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に違反します。故障の際は弊社カスタマーサポートに修理をご依頼ください。

- 本製品は無線によるデータ通信を行う装置です。本製品の不具合、誤動作、または停電、回線障害、その他の外部要因によって通信障害が発生したために生じた損害等については、弊社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本説明書は、無線LAN対応デバイス(スマートフォン、タブレット、PC)の基本操作ができる前提での説明となりますのでご了承ください。
また、**デバイスの操作や接続環境に関するご質問やお問い合わせについてはお答えできかねますのでご理解ください。**
- 本製品を含むイーハイムのWi-Fi製品を複数台接続する場合は、それぞれの機器の距離はおよそ10m以内の範囲でご利用ください。機器同士が遠すぎたり、電波を通しにくい環境では複数台の接続が難しい場合があります。
- 本製品が金属物で囲まれていたり、デバイスとの間に金属や鉄筋コンクリートなど電波を通しにくい物がある場合は、電波のノイズを受けたり到達距離が短くなるなどで通信できないことがあります。
- 本製品は、心臓ペースメーカーの装着部位から20cm以上離して使用してください。
本体からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 本製品は下記の機器などからの電波の影響を受けることがあります。できるだけ離してご利用ください。
 - ・加熱調理中の電子レンジ
 - ・ワイヤレスAV機器(テレビ・ステレオ・PCなど)
 - ・アマチュア無線局
 - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - ・Bluetooth対応機器 など
- 無線LANは電波を使ってデータを送受信するため、不正アクセスを受ける恐れがあります。
無線LANのご使用にあたってはその危険性を十分にご理解いただいたうえで、データの安全性を確保するためセキュリティ設定を行ってください。
- 本製品の修理を依頼する際は、すべての設定を初期化(工場出荷時の状態にリセット)し、Wi-Fi接続設定やメールアドレス登録を消去してください。
故障の状態により、操作が困難な場合は弊社カスタマーサポートまでご相談ください。



無線LAN接続の方法については、p10-11をご確認ください。

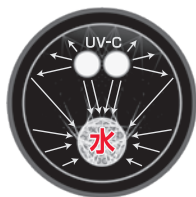
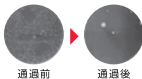
製品の特長

エーハイム リーフレックスUVは、紫外線 (UV-C) を照射することによって、淡水や海水の飼育水を浄化するために使用するものです。ろ過システム循環の排水側、または別に分けられた循環ポンプで使用してください。

Point 1

特殊な反射構造で、紫外線 (UV-C) が飼育水に効率よく届き、有機物分解&病原菌殺菌!! 低電力ながら、飼育水中を浮遊する藻類、コケ、細菌、胞子、ウイルスに高い効果を発揮します。

リーフレックスUV
通過前後の飼育水の
細菌培養測定



Point 2

軽量・耐腐食性・耐久性の高いアルミニウムボディ! 高級感あるマットな質感であらゆるアクアリウムにマッチします。

Point 3

一直線に通水するので通水抵抗が少なく、流量が下がりにくい!



Point 4

コネクター部分が360°回転するのでホースの取り回しがしやすく水槽周りもスッキリ!!



コネクター2種 付属

内径12/外径16mm、
内径16/外径22mmの
ホース径に接続可能!



電子制御機能について

以下の電子制御機能は、無線LAN経由でのソフトウェア操作を必要とします。

無線LANに対応したデバイス(スマートフォン、PC、タブレット等)を用意してください。

- ・コンスタント 常時点灯モード。一時的に停止することも可能です。
- ・デイスイクル 点灯開始から12時間で消灯する[シンプル]モード、点灯時間/消灯時間を自由に設定できる[エキスパート]モードが選択できます。
一時停止や、一定期間(1日/1週間/2週間)点灯を続けるブースター機能もあります。

※過剰なON/OFFの繰り返しは、ランプ寿命に影響を与えます。

※詳細説明については<http://eheim.jp>より画面操作マニュアルをダウンロードしてご覧ください。

製品仕様

リーフレックスUV500+e

エーハイムコード	3732300	材質	アルミ、PA、ABS等
品名品目	観賞魚用紫外線殺菌灯	適合水量(目安)	~500L(目安)
定格周波数	50/60Hz共通	推奨循環水量(目安)	800L/h(目安)
定格電圧	AC100V	適合温度範囲	4℃~35℃
定格消費電力	11W(ランプ9W)	本体寸法	130×115×380mm
ランプ寿命	約8000時間(理論値)	電源コード長	約1.7m
適用	淡水・海水両用 屋内専用	ホース径 (コネクター2種)	吸排水12/16mm 吸排水16/22mm

※ランプ設計寿命について

表記のランプ設計寿命およびデバイス上の表示はあくまで目安であり、使用期間を保証するものではありません。使用状況によって交換時期が早まる場合があります。設計寿命を超えて使用されると殺菌効力が低下しますので、お早目に新しいUV-Cランプへの交換をおこなってください。

分解図および各部の名称



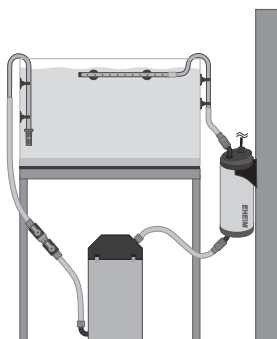
- ① アルミニウムケーシング
- ② ケーシングカバー
- ③ カバー固定ネジ(2個)
- ④ UV-Cランプ
- ⑤ UV-Cランプソケット
- ⑥ 安定器、WiFiモジュール、電源コード
- ⑦ 本体コネクター
- ⑧ ホースコネクター(12/16mm用×2個)
- ⑨ ホースコネクター(16/22mm用×2個)
- ⑩ 点灯確認窓
- ⑪ 固定ホルダー
- ⑫ 固定ホルダー取り付けネジ(3個)
- ⑬ ホース固定ナット
- ⑭ インジケーターLED
- ⑮ タッチフィールド

※本製品には水を循環させるためのポンプ、配管のためのホースは付属していません。機種種の仕様に合ったものをご用意ください。

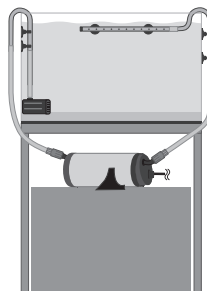
設置場所について

本製品は、循環ポンプまたは外部式フィルターの排水側に接続してください。

外部式フィルター
接続例



水中ポンプ
接続例



設置場所についての注意事項

- 壁面または水平で安定した台などにしっかり固定してください。
- 横向きに設置する場合は、固定ホルダーを本体ハウジングの中央付近、バランスの取れる位置に設置してください。
- ポンプやコネクター等とホースを接続する場合は、ホースの抜けや水漏れを防ぐため、エーハイムのホースバンド等でしっかりと固定してください。固定する場合は締めすぎにご注意ください。

使用方法

【ご使用になる前に】

- 開梱する際は、すべての部品が揃っているか、また破損等がないか確認してください。UV-Cランプは輸送中の破損を避けるためユニットには組み込まず、別に梱包しています。万が一、部品の不足や破損が見られた場合には、そのまま使用せず、販売店様もしくは弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。
- 設置、清掃、点検作業をおこなう際は、水回り全ての電気機器の電源を切ってください。
※組み立てる前に、絶対に電源を入れないでください。
- 魚病薬の効果を著しく低下させる場合がありますので、本製品と魚病薬の併用はできません。

警告：UV-Cランプはワレモノです。また、一般的な蛍光灯と同様に水銀を含んでいます。取り扱いの際は十分ご注意ください。ガラス部は濡れた手で触らないでください。必ず柔らかい布か、それに似た材質のものを使用してください。

【本体の組み立て】 ※部品番号はP7をご参照ください。

本製品の組み立てには、プラスドライバーが必要です。

1. カバー固定ネジ③を2本とも取り外します。(A)
2. ケーシングカバー②を回すようにずらしてUV-Cランプソケット⑤を引き抜きます。(B)
※ケーシングカバー②は完全に取り外せない構造になっています。無理な力を加えると破損する恐れがありますのでご注意ください。
3. UV-Cランプソケット⑤にUV-Cランプ④をカチッと音がするまで差し込みます。(C)

安全のため、この時点では、電源を入れてもUV-Cランプは点灯しない仕様になっています。

※UV-Cランプはワレモノです。取り扱いの際は十分ご注意ください。

4. UV-Cランプ④を取り付けたUV-Cランプソケット⑤を、向きに注意しながらアルミニウムケーシング①に戻します。(D)

警告:UV-Cランプは、絶対に機器の外で点灯させないで下さい。ランプから照射されるUV-Cは、たとえ微量の漏出でも皮膚や目に損傷を与える恐れがあります。

5. ケーシングカバー②を回すようにして元の位置にはめ込み、UV-Cランプ④を軽く押し込みながら、カバー固定ネジ③で固定します。(E)



6. 固定ホルダー⑩は、適切な場所(例：水槽下のキャビネットの中など)に固定ホルダー取り付けネジ⑫を使用してしっかりと設置してください。(F)

※ 固定ホルダー⑩は、必ず本体を支える平らな部分が高向きになるように接続してください。(H)また、横向きに固定ホルダーを使用する際は、本体が水平になるよう、取り付け位置を調節してください。

7. 本体を固定ホルダー⑩に取り付けます。
まずは本体側面の溝を正面に向けた状態で固定ホルダー⑩に押し込み、はめ込んだ後に本体を回転させ、本体側面の溝と固定ホルダー⑩の溝の位置を合わせます。(G)

8. 接続するホースの端をホースコネクタ⑧に差し込んでホース固定ナット⑨で固定してください。

※ ホースコネクタは12/16mm、16/22mmの2種付属しています。接続する循環ポンプやフィルターのホース径に適合する方をお使いください。

9. ホースコネクタをアルミニウムケーシング①に差し込み、本体コネクタ⑦を回して締めこみます。(I)

※ 本製品は、必ず循環ポンプやフィルターの排出側(循環ポンプやフィルターから水槽に戻る方向)に接続してください。

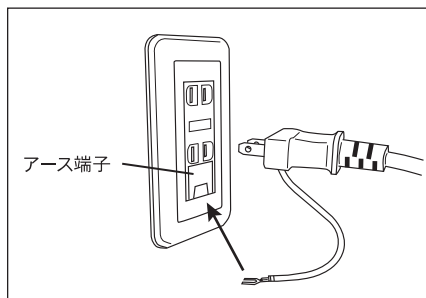
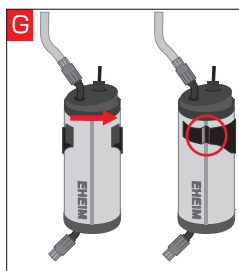
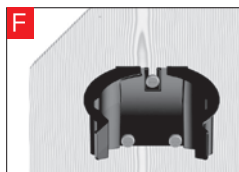
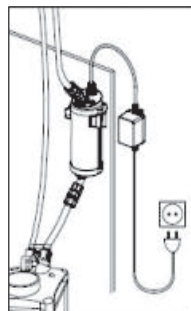
※ ダブルタップ、タップを取り付ける場合は、コックを締めたり絞った状態で運転しないでください。水漏れの原因となります。

[始動について]

1. 接続したろ過フィルターや循環ポンプの電源を入れ、水を循環させます。呼び水などフィルターや循環ポンプの操作については各機器の説明注意に従ってください。
2. 水漏れ等がなく正常に水が循環していることを確認してから、本製品の電源を入れます。点灯確認窓⑩で青い光が確認出来ます。

警告： 万一の漏電時の事故防止のため、電源プラグのアース線は必ずアース端子に接続してください。

3. 電源を入れた後、無線LANに接続し、各種設定をおこなってください。



無線LANとデバイスの接続について

本製品は、内蔵の無線LANとご家庭の無線LAN(Wi-Fi)を接続して操作します(※)。無線LAN規格に対応したデバイス(スマートフォン、タブレット、PC等)およびご家庭の無線LAN(Wi-Fi)環境をご用意ください。ソフトウェアのアップデート等により、内容が変更される場合があります。詳しくは<http://www.eheim.jp>の商品ページをご確認ください。

※以下の手順は、エーハイムデジタル機器を初めて使用する際の接続方法です。複数台使用する場合の、2台目以降の接続方法は、ここで説明している方法とは異なります。2台目以降の接続方法については、<http://www.eheim.jp>のエーハイムデジタル機器の商品ページにある画面操作マニュアルをご確認ください。

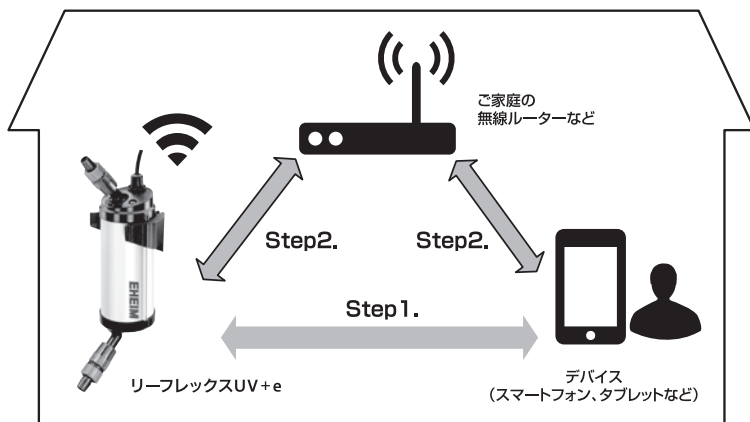
Step1. 無線LANとデバイスを接続する

1. p8～p9を参考にポンプ等に接続し水の循環を開始したのち、電源プラグをコンセントに差し込んで作動させます。
2. 安定器のインジケータLEDが点灯します。
・白色⇒青色に点滅: ネットワークの検索または作成中 ・青色に点灯: ネットワークの作成完了
3. インジケータLEDが青色に点灯したことを確認後、デバイス(スマートフォン、タブレット、PC等)ネットワーク設定画面(Wi-Fiの設定)を開くか、QRコード1を読み込みます。QRコード1を読み込んで接続した場合は、次の手順4.は不要ですので手順5.に進んでください。QRコードは安定器シールに記載されています。
4. Wi-Fiネットワークを、フィルターの無線ネットワーク #EHEIM reeflex_XXXXXXXX (機体別識別番号)に切り替えます。安定器シールに記載されているパスワードを入力して接続してください。
5. Wi-Fiが接続されたことを確認後(例: デバイスに無線LANマークが表示されるなど)、インターネットブラウザを開き、Webアドレス <http://192.168.1.1> を呼び出さず、QRコード2を読み込みます。

※インターネットには接続されておらず、予測検索は使えません。アドレスは正確に入力してください。

※Wi-Fi設定直後は接続が不安定な場合があります。数分程度時間を置いて入力することをおすすめします。

※操作画面の詳細説明については<http://eheim.jp>より画面操作マニュアルをダウンロードしてご覧ください。



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

Step2. ご家庭の無線LAN経由で、リーフレックス無線LANとデバイスを接続する

インターネット(ご家庭の無線LAN等)と接続することで、ソフトウェアのアップデートやリーフレックスからのアラートEメールの受信が可能になります。

※Step1のみでインターネット(ご家庭の無線LAN(Wi-Fi))と接続せずにご使用いただくことも可能ですが、端末操作および機能が制限されるため、おすすめいたしません。

※本製品とインターネットとの接続は無線LAN(Wi-Fi)に限ります。有線LANによる接続はできません。

※外出先のWi-Fiなど、本体に接続した無線LAN以外のネットワークによる接続・操作はできません。

1. 前ページStep1.(1～5)の方法で、内蔵の無線LANとデバイスを接続し、登録、各種設定をおこなってください。
 2. 操作画面上の「設定」アイコンから設定画面に進み、「ネットワーク」を選択し、ネットワーク設定を呼び出します。
 3. 「使用可能なネットワークとの接続」>「ネットワークを検索」を選択します。
 4. 接続したいWi-Fiネットワークを選択し、パスワードを入力して接続します。この時、2.4GHz帯のWi-Fiネットワークを選択しているかご確認ください。
 5. 接続に成功すると最終画面下部に複数のURLが表示されます。後で必要になるURLのため、**必ずメモ・スクリーンショットなどで保存してください**。チェックボックスにチェックを入れ、「接続」ボタンを押してください。安定器のインジケータLEDが青点灯になるまで待ってからブラウザをいったん閉じてください。デバイス(スマートフォン、タブレット等)の機種や設定によっては自動で画面が遷移する場合があります。その場合は画面を閉じる必要はありません。2回目以降の操作画面を開く方法については次項に記載した手順をご覧ください。
 6. デバイスのネットワーク設定を開きます。
Wi-Fiの接続先候補から#EHEIM reeflex_XXXXXXXXが表示されなくなりますので、手順4.にて接続したネットワーク(ご家庭の無線LAN等)を選択してください。
 7. 再度インターネットブラウザより、手順5で表示された1番目のURL <http://eheimdigital.local/> または2番目のURL <http://eheimdigital/>を入力します。これらのURLでも接続できない場合は、3番目のURL <http://192.168.●●.△△>を入力し、操作画面を開いてください。
※お使いのデバイスのOSやブラウザによって接続できるURLが異なります
※使用開始後にWi-Fiルーターの電源が切れた場合は、先のURLを入力しても操作画面が開けなくなる場合があります。その場合はリーフレックスをリセットし、もう一度Step.1からやり直してください。
- ※接続手順がうまくいかずやり直したい場合や、外部ネットワークとの接続を解除したい場合は、タッチフィールド(インジケータLEDそばの長方形の枠内)に10～15秒間、指をのせてください。インジケータLEDが点滅し、ネットワーク接続がリセットされます。

日常のお手入れ

警告：機器を点検する前に、必ず全ての接続機器の電源を切ってください。清掃やメンテナンス作業をおこなう際は、配管内に水が残っていない状態にし、本製品を接続する前にフィルターまたは循環ポンプを水がかからない場所に移動させてください。

本体コネクター⑦を回して本製品を配管から外し、固定ホルダー⑩から取り外してください。本体内部のガラス管は流水で洗浄するか別売のホースクリーナーセット（4005570、中サイズのブラシ推奨）やブラシ等を両側から抜き差しして清掃してください。

※UV-Cランプに直接水がかからないようにご注意ください。またアルミニウムケーシングや安定器に水がかかった場合はすぐにふき取り、長時間濡れたままにしないでください。

ランプ交換について

UV-Cランプの設計寿命は約8000時間です。これは約11ヶ月にあたり、必ず交換する必要があります。

警告：UV-Cランプを交換する際は、デバイス上のオン/オフではなく、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

警告：消灯直後はUV-Cランプは非常に高温になっています。やけどの可能性がありますので直接手で触れず、冷めてから交換や取り付けをおこなってください。

警告：UV-Cランプは機器の外では絶対に電源を入れないでください。

交換方法

P8【本体の組み立て】1～3にしたがって、アルミニウムケーシング①よりUV-Cランプ④およびUV-Cランプソケット⑤を取り外し、新しいUV-Cランプを取り付けてください。ランプ取り付け後は【本体の組み立て】説明にしたがい、再接続・再始動してください。

※UV-Cランプはガラス製品で、一般的な蛍光灯同様に水銀を含んでいます。古くなったUV-Cランプは一般的な蛍光灯と同じ方法で、お住まいの自治体の定めた方法にしたがって処分してください。

※UV-Cランプの設計寿命およびデバイス上の表示はあくまで目安であり、使用期間を保証するものではありません。使用状況によって交換時期が早まる場合があります。設計寿命を超えて使用されると殺菌効力が低下しますので、お早めに新しいUV-Cランプへの交換をおこなってください。



リーフレックスUVの使い方を動画で詳しくご紹介!!

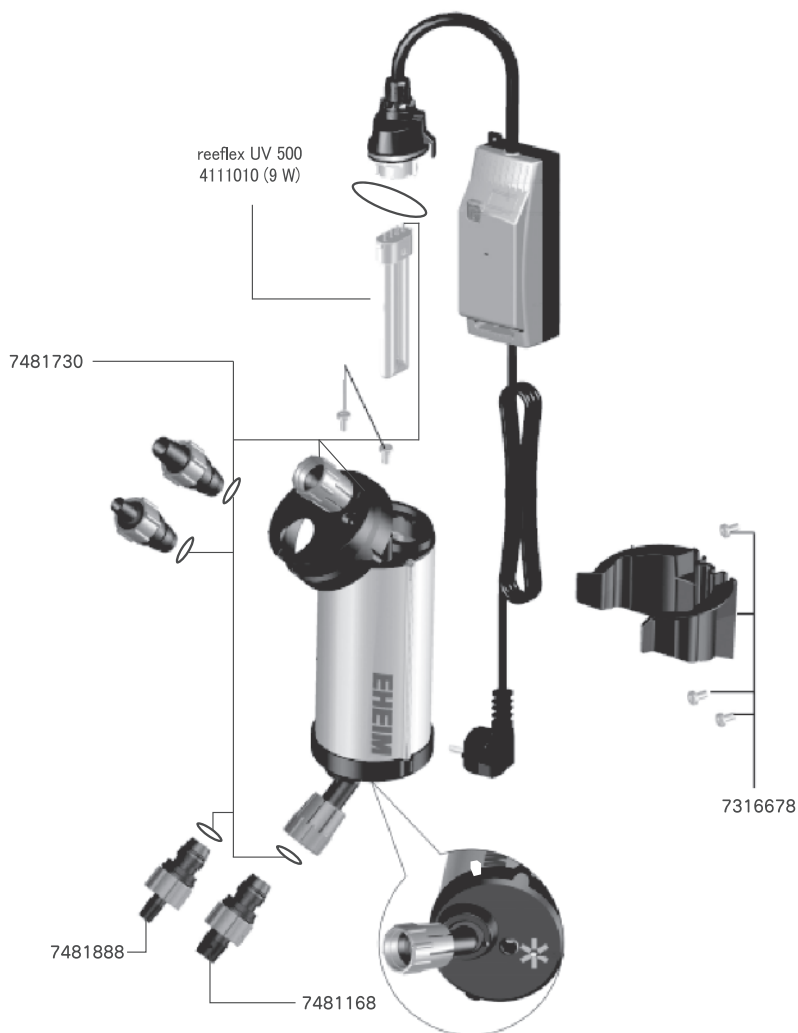
リーフレックスUV組立方法

組み立てのポイントを動画でわかりやすくご案内しています。

<https://youtu.be/0EMnDKFV3wU>



主要部品図



エーハイムコード	品名
4111010	交換用UV-Cランプ 9W
7481730	ハウジング/コネクター オリングセット/ビス2個入
7481168	ホースコネクター 16/22mm(2個入)
7481888	異径ホースコネクター 12/16mm(2個入)
7316678	固定ホルダー (ビス3個付)

故障かな?と思ったら

●ホースが接続できない

原因	処置方法
ホース径が適合していない、 適合しないホースコネクターを使用している	仕様欄を確認し、適合するホースを使用してください。ホースコネクターは12/16mm用、16/22mm用の2種付属していますので、お間違えのないようご注意ください。

●水温が上昇した

原因	処置方法
水量などの使用環境による、水温の上昇	仕様によるもので問題はありませんが、水温を下げたい場合はクーラーを設置してください。

●殺菌灯が点灯しない

原因	処置方法
電源プラグがコンセントに接続されていない	電源プラグがコンセントに確実に接続されているか確認してください。
UV-Cランプが切れている	UV-Cランプの交換時期は約8000時間です。新しいものと交換してください。
UV-Cランプソケットが本体(アルミニウムケーシング)にしっかり取り付けられていない	安全のため、本製品のランプソケットは、アルミニウムケーシングに取り付けないと通電しない仕様となっています。
デバイス上のステータスがオフになっている、 一時停止モードがオンになっている	ステータスをオン、または一時停止モードをオフにしてください。

●安定器が熱い

原因	処置方法
異常ではありません	通電中は、安定器がある程度熱くなりますので異常ではありません。ただし、過度に熱くなっていたり、殺菌灯が正常に点灯しない場合は新しい製品にお買い替えください。

●殺菌灯の効果が低下した

原因	処置方法
ランプが点灯していない、 またはランプの交換時期を過ぎている	UV-Cランプの交換時期は約8000時間です。新しいものと交換してください。
接続しているポンプが停止している	ポンプの動作を確認してください。
ホースが曲がり、流量が低下している	ホースの接続および取り回しを確認してください。

● 水漏れが発生している

原因	処置方法
ホースまたはホース接続パーツが正しく接続されていない	ホースおよびパーツの接続を確認してください。
ホース接続パーツのOリングが劣化している、または取り付けられていない	Oリングの点検、交換をおこなってください。
本体内に破損が生じている	使用を中止し、新しい製品にお買い替えください。
循環ポンプが適合していない	適合循環水量を確認し、ポンプを使用してください。本体内に水漏れが発生した場合は再使用できません。

● デバイス(スマートフォン、タブレット、PC等) への無線LAN接続ができない

原因	処置方法
対応しているデバイスではない。	2.4~2.5GHz、無線LAN規格IEEE802.11b/g/nに対応したデバイスを使用する。(p4参照)
設定したパスワードを忘れた。	タッチフィールド(インジケータLEDそばの長方形の枠内)に指を10~15秒間のせ、無線LAN接続をリセットする。

● 無線LAN接続できたが、ソフトウェア操作画面が開けない

原因	処置方法
WEBアドレス(URL)が間違っている。	URLの先頭から正確に入力する。(p10参照)
機器間の通信ができないアクセスポイントを使用している。(Wi-Fiスポット、公衆無線LANサービスなど)	家庭用無線LANなど機器間の通信がおこなえるアクセスポイントを使用する。
無線LANの電波が安定していない。	インジケータLEDが青色に点灯した後、数分経過してから再度ブラウザを開きURLを入力する。

※ソフトウェア操作およびインジケータLEDの表示については<http://www.eheim.jp>よりご確認ください。

※デバイスの操作や接続環境に関するご質問やお問い合わせについてはお答えできかねますのでご理解ください。

※上記に該当しない場合は、エーハイム製品販売店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

ご注意!

1. 品質向上等のため、予告なく使用を変更することがあります。
2. 誤ったご使用方法に起因する損害につきましては責任を負いかねます。
3. 飼育されている魚など全体の病気や死亡、水草の枯れに対する補償は致しかねます。予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

日本総代理店

神畑養魚株式会社

用品部 〒670-0073 兵庫県姫路市御立中3-3-20

【製品に関するお問い合わせ】

Tel. **079-297-5420** Fax. **079-293-6467**

ホームページ <https://www.kamihata.co.jp/>

エーハイム製品専用ページ <https://www.eheim.jp>

※この製品は改良のため、予告なく仕様・デザインを変更することがあります。予めご了承ください。